

科目名	日本事情		英文表記	Japanese Circumstances		作成・修正日		
科目コード	3015							
教員名：吉川 友子・島袋 政和 技術職員名：						作成		
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科			3年	選	履修	2単位	講義	通年
科目目標	簡潔で説得力ある表現力を身につけてコミュニケーション能力を高め、相互評価も取り入れた発表活動とレポート作成ができるようにする。日本語による情報を統合し、歴史・文化への理解を深め、記述する。							
総合評価	前期・後期評価：半期に1回の口頭発表と、2回の校外体験学習レポート、および各期末の発表レポートを課し、口頭発表(50%)＋レポート(50%)の評点により評価する。 学年末評価は前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。							
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			目標割合	
	①	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、報告発表や討論ができるようになる。		⇒	・口頭発表の評点で評価する。		50%	
	②	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、レポート作成ができるようになる。		⇒	・レポートの評点で評価する。		50%	
	③			⇒				
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4				
	○	◎		○				
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合								
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック	
評価項目		0	0	50	50	100		
基礎的理解				30		30		
応用力(実践・専門・融合)				20		20		
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)					50	50		
主体的・継続的学修意欲						0		
授業概要、方針、履修上の注意	日本と地元沖縄の地理・歴史・社会・文化について理解を深め、日本語で情報収集・報告発表・レポート作成・会話ができるようになる。 調べ学習などの課題もあり、レポートを課す。							
教科書・教材	適宜資料を配布する。また、調べ学習ではウェブサイトや図書館を利用して情報を集める。							

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	コースインフォメーション	2	コース全体の概観・発表とレポートについて	プリント復習	
2	沖縄の文化と歴史概観	2	沖縄の文化と歴史概観・発表とレポートの構成について	プリント復習	
3	琉球・沖縄史	2	第二次世界大戦と沖縄戦	プリント復習	
4	校外学習①	2	南部戦績と平和学習	レポート準備	
5	校外学習①	2	南部戦績と平和学習	レポート準備	
6	校外学習まとめ・発表演習	2	発表演習・レポート提出	発表準備	
7	沖縄の地理的特色①	2	発表演習・沖縄の地理的特色について	発表準備	
8	沖縄の地理的特色②	2	発表演習・自国の地理的特色について	発表準備	
9	沖縄の観光産業と環境	2	発表演習・沖縄と自国との比較	レポート準備	
10	校外学習②	2	やんばるの地理と観光産業の課題	レポート準備	
11	校外学習②	2	やんばるの地理と観光産業の課題	レポート準備	
12	校外学習まとめ・発表演習	2	討論・レポート提出	発表準備	
13	日本と沖縄の歴史地理	2	口頭発表・討論	発表・レポート準備	
14	日本と沖縄の歴史地理	2	口頭発表・討論	発表・レポート準備	
15	日本と沖縄の歴史地理	2	口頭発表・レポート提出		
期末	期末試験	[2]			
16	日本文化・沖縄文化概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
17	日本文化・沖縄文化(住宅)	2	発表演習・討論	プリント復習	
18	日本文化・沖縄文化(茶道)	2	発表演習・討論	レポート準備	
19	校外学習	2	辺野古の住宅等	レポート準備	
20	体験学習まとめ・発表演習	2	討論・レポート提出	発表提出	
21	日本の人口問題概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
22	日本の人口問題概観	2	発表・討論	レポート準備	
23	日本・世界の地形概観	2	発表・討論	プリント復習	
24	日本の地形概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
25	日本の気候概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
26	日本の産業概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
27	日本の産業概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
28	日本の憲法概観	2	発表演習・討論	プリント復習	
29	日本の憲法概観	2	発表演習・討論	レポート準備	
30	年間の総まとめ	2	発表・討論		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	授業で扱ったテーマについて発展的に調べ、考察する。			各2時間×6回	
②	校外・体験学習で習得した項目に関してレポートを作成する。			各2時間×1回	
③	自分で選んだテーマについて発表活動をし、レポートを作成する。			各2時間×3回	
備考欄					